

インド進出企業の 給与所得税務と労務管理

～ インド進出企業が実務で直面する、
給与所得税務の諸課題、人事評価制度を解説 ～

◆開催要領◆

- 日 時 ● 2012年 5月 16日 (水) 13:00～17:00
- 会 場 ● 「クリエイト紀尾井町」 (東京:永田町駅 or 麴町駅) TEL:03-3556-0481

◆講師◆

(株)東京コンサルティングファーム 代表取締役会長兼 CEO 久野康成 氏
東京税理士法人(東京コンサルティンググループ) 社員税理士 増田鉄矢 氏
東京社会保険労務士法人(東京コンサルティンググループ) 社会保険労務士 長澤直毅氏

≪講師のご略歴は裏面をご参照ください。≫

◆ご案内◆

※ 参考書籍として、講師著『インドの投資・会社法・会計税務・労務』(TCG 出版)を当日、会場にて配布致します。

- 受講料 ● 1名 (税込み、資料代・書籍代含む)

正会員	34,650円 (本体価格 33,000円)
一般	37,800円 (本体価格 36,000円)

■参加要領

申込書はFAX、または下記担当者宛 E-mail にてお送り下さい。
以下の当会ホームページからもお申しいただけます。
<http://www.bri.or.jp>

着信確認のご連絡後、受講票・請求書をお送りします。

- * よくあるご質問 (FAQ) は当会ホームページにてご確認いただけます。([TOP] → [公開セミナー] → [よくあるご質問])
- * お申込後のキャンセルはお受けしかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理の方のご出席をお願いいたします。

■お申込・お問合せ先

一般社団法人企業研究会 公開セミナー事業グループ
担当) 川守田 (かわもりた) E-mail:kawamorita@bri.or.jp
TEL:03-5215-3514 FAX:03-5215-0951
東京都千代田区麴町1-6-2 アーバンネット麴町ビル6F

一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛

申込書 FAX:03-5215-0951

(申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。)

121104-0505	2012.5.16 インド進出企業の給与所得税務と労務管理		
ふりがな 会社名			
住所	〒		
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名		所 属 役 職	
E-Mail			
ふりがな ご氏名		所 属 役 職	
E-Mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内にお送りする際に利用させていただきます。

5月16日
(水)

13:00

◆ 講師紹介 ◆

(株)東京コンサルティングファーム 代表取締役会長兼 CEO 久野康成 氏

1990年青山監査法人(プライス ウォーターハウス)入所。監査部門、中堅企業支援部門にて、主に株式公開コンサルティング業務に関わる。クライアントの真のニーズは、「成長のサポート」であるとの思いから監査法人での業務の限界を感じ、1998年久野康成公認会計士事務所を設立。現在、東京、横浜、名古屋、大阪、インド、タイ、ベトナム、シンガポール、カンボジア、モンゴル、インドネシアなどで、「第2の会計事務所」として会社設立、会社法監査、税務、M&A、IPOコンサルティング、連結決算支援業務、デューデリジェンス、経理スタッフ派遣・紹介など幅広い業務を展開。グループ総員数270名。著書に『インドの投資・会社法・会計税務・労務』(TCG出版・共著兼編集)他多数

東京税理士法人(東京コンサルティンググループ) 社員税理士 増田鉄矢 氏

東京税理士法人にて、国内税務業務のみならず、国際税務、移転価格税制などの海外ビジネスに関連した税務業務に携わる。また、税務関連の書籍執筆や各種セミナーなど幅広い業務に携わっている。

東京社会保険労務士法人(東京コンサルティンググループ)社会保険労務士 長澤直毅氏

東京社会保険労務士法人にて、企業の採用、評価、賃金、教育に関わるコンサルティングを行い、国際労務の実務にも携わっている。また、労務関連の書籍執筆や各種セミナーなど幅広い業務に携わっている。

◆ プログラム ◆

1. 駐在員に関わる給与所得税務の実務

- (1) 赴任時における税務手続
- (2) インド所得税の概要
- (3) 駐在員にかかわる給与課税問題
- (4) 帰任時における税務手続

2. インドの人事労務

- (1) インドの労働環境
- (2) インドの労働法
- (3) インドの社会保険
- (4) 駐在員にかかる諸手続

3. インド赴任に伴う賃金設計、給与計算、社会保険料等の実務

- (1) インドにおける給与計算と個人所得税申告の計算事例

4. インドの人事評価

- (1) 国際人事マネジメントの必要性
- (2) 評価制度の2つの目的
- (3) インドの評価制度とその問題点
- (4) 志向性評価とは

17:00